



ひよこぐみだより

11月号



尚徳福祉会 とちょう保育園

みんなが大好きな玩具を紹介!!



木の葉の色が変わると共に朝晩の空気が冷たくなり、より一層秋の深まりを感じる頃となりました。ひよこ組の子どもたちは毎日少しずつ成長を重ね、できるようになったことを喜び、自分自身に賞賛の拍手を送ったり満足の表情を浮かべて見せてくれます。これからも気付きと共感を大切に、子どもたちの育ちを温かく見守っていきたくと思います。

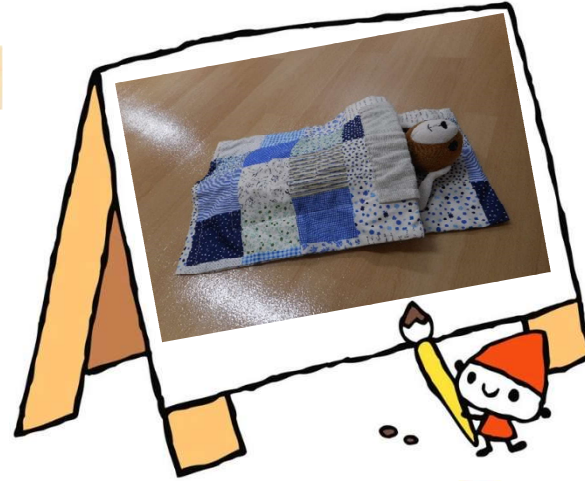


友だちっていいな♪

4月にひよこ組がスタートして半年以上が過ぎました。今までは保育士との関わりが主だった子どもたちの心の中で、少しずつ「友だち」の存在が大きくなってきているようです。

近くで歌が聞こえると(特に「たんじょうび」の歌が人気!!)月齢に関係なく一緒になって手拍子を鳴らしたり腕を振ったり、体を揺らしてリズムを取ったり♪いつの間にかみんなで輪になり盛り上がってた!!ということがありました。他にも、泣いている友だちがいると顔を覗き込んで頭を撫でてあげたり、一緒に保育士の膝に乗り

バスごっこをしたり…友だちの存在に気づき、関わって遊んでみたいという気持ちの芽生え。幼いながらも互いに影響し合い育ち合っているのですね。



人形やぬいぐるみに布団をかけてトントンしてあげるその姿は、まるで大人のように♪
「寝てるね」と声を掛けてみると、口に手を当てて「シー…(静かにね)」と教えてくれます!!

エプロンと三角巾を付けて、お料理しようかな? お買い物に行こうかな? お部屋の中を忙しそうに歩き回っては、玩具を選んでバッグに入れて遊んだりしています♪ これらの他に、みんなお気に入りのおんぶひもなどがあります。そちらの様子は、フォトビジョンでもお伝えしていきたいと思えます。



これからの季節、肌寒い日はお散歩に出る際に上着を着用いたします。動きやすく、体にあったものをご用意ください。

不明な点は担任にお声かけください、よろしくお願ひいたします。

